

平成29年度 学校評価の4点セット

[1学期]

・統一感のある学校経営→全職員が同じ歩調で取り組む。意義・目的の共有(教職員・子ども・家庭)

学校名	国東市立安岐小学校
-----	-----------

A・・・100%達成 B・・・80%以上達成 C・・・50%～80%未満

【学校の教育目標】 自ら学び 心豊かで たくましい安岐っ子の育成 ～ 自分から進んでする子どもの育成 ～

重点目標	担当	達成指標	分担	重点的取組	取組指標	徹底項目と評価	取組状況の評価		達成状況の評価		改善点		
							1学期	2学期	1学期	2学期			
自分から進んでする子どもの育成	研究主任(岸岡)	①単元テスト【1・2年】国語・算数の単元テストで、それぞれ平均点85点以上80% 【3～6年】国語・算数・社会・理科の単元テストで、それぞれ平均点80点以上80% ②発表 ※児童アンケートの回答で、以下のことをめざす。 【1学期】90% 【2学期】95% 【3学期】100% ③「国東市学力調査」の平均正答率が、全学年、全教科で全国平均を上回る割合(12/15・80%)。	学校	◎課題の解決に向けた、主体的・協動的な授業に取り組む。 ～ユニバーサルな視点で大切に授業の推進～	【担任・専科教員等】 ・ペア・グループ学習を毎時間、1回以上取り入れる。 ・1日1回以上、授業の振り返り(学習内容・学習活動)をする。 ・月1回、「授業自己振り返りカード」に記入して集約、反省、改善する。 【PJ・運営委員会・職員会議】 ・月末の児童アンケート(意識調査)と「授業自己振り返りカード(教師)」の結果(25日までに提出)をもとに、プロジェクト会議・運営委員会でPDCAを繰り返す。	・ペア・グループ学習を1時間1回以上。100% ・1日1回以上、「授業の振り返り」100% ・安岐小スタンダードの徹底と互見授業の実施。 ・月末の児童・教職員アンケート結果の検証と改善策の策定。100% ・単元テストのデータ集約と個別指導80%							
			家庭	※スローガン「宿題すませてすっきり登校」 ◎「安岐小家庭学習の手引き」をもとに、「安岐っ子ががんばり表」を活用して、家庭学習の徹底を図る。	・家庭と連携して、提出100%に取り組む。	・宿題の提出率100%	・「がんばりカード」の子どもへのコメント書き 85%						
			地域	◎学びの教室で、参加する子どもたちに補充学習をする。 ・学校公開日(毎月19日)に参加する。	・放課後学びの教室、年間30回実施。	・PTAや学校公開日(毎月19日)等に参加する人数、年間延1000名(保護者含)。 ・学校だより等で案内。							
			学校	◎児童会活動と連携した「ハローマン活動」を実施する。 ※「ハローマン活動」とは、 ①ハローマン いつでも どこでも(学校・地域) だれにでも(地域の方にも)、自分からワンストップ挨拶	・「児童アンケート」の結果から取組状況を児童朝会等で毎月実施する。	・毎月1回実施 100% 【担任・専科教員等】 ・日々、「いつでも どこでもだれにでも、自分からワンストップ挨拶」を全職員で、日常的に指導する。 【PJ・運営委員会・職員会議】 ・月末、子どもの意識調査(25日までに入力)をグラフ化し、月初めの児童朝会で各担当から指導する。	・児童アンケートの毎月の実施とグラフ化、そして改善策の検討～指導、100%						
			家庭	※スローガン「家庭でも、あいさつ きちんと」 ◎家庭であいさつ・あいさつの徹底	・「おはようございます」「いってきます」「ただいま」「おやすみなさい」を各家庭で、きちんと言わせる。	家庭アンケート調査結果、A・B回答(A・Bは「いつも、だいたいできています。」、80%							
			地域	◎地域であいさつ ・地域でのあいさつ運動の推進	・コミュニティスクールと連携し、老人会等に働きかけて推進を図る。	地域に配布する学校便りで継続的に啓発する。80%							
	体育主任(荒木)	学校	◎ニコスポ(火・木・金の13:20～13:30)で全校で運動場を走らせる。 ※「ニコスポ」は、「ニコニコスポーツ」の略。	・子どもの意欲を図るため、ゲーム形式のニコスポを取り入れたり、がんばり表に記入させたりする。	・ニコスポの実施100%								
		家庭	※スローガン「早寝・早起き・朝ごはん」 ◎自力登校をさせる。 ◎朝ごはんを必ず食べさせてから登校させる。	・学期ごとの、「自力登校、朝ごはん」の取組結果から、わが子のことを振り返り、できていなかったら改善に努める。	家庭アンケート調査結果、A・B回答(A・Bは「いつも、だいたいできています。」、90%								
		地域	◎自力登校を見守る。スクールガード。	・自力登校ができていたら、ほめる。	コミュニティスクールとの連携・情報交換								